




貝取園地前付近から南大沢方面を望む(完成イメージ図)

多摩都市計画道路3・1・6号

南多摩尾根幹線

事業概要

 東京都南多摩東部建設事務所

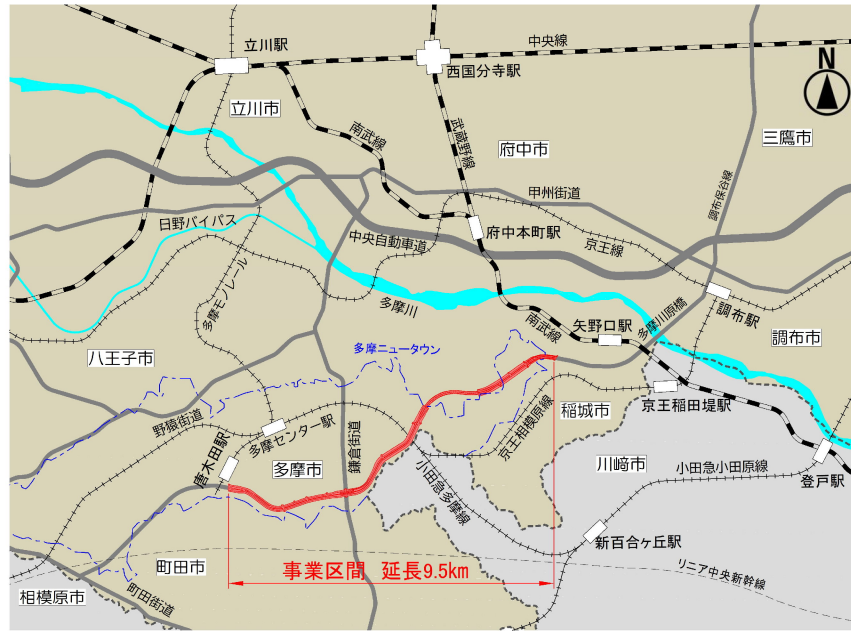
■ あらまし・経緯等

南多摩尾根幹線は、調布市と稲城市をつなぐ多摩川原橋を起点に稲城市、多摩市、八王子市を經由し、町田市の町田街道に接続する延長約16.5kmの都市計画道路です。

多摩地域の主要南北5路線のひとつである調布保谷線と接続し埼玉県へ至るなど、広域的な道路ネットワークを形成しています。

現在、路線の半分以上が暫定2車線であるため、慢性的な渋滞が発生しており、混雑を避けようとする車両が生活道路に流入するなど、沿道環境の悪化も引き起こしています。

これらの問題を解決するため、全線で4車線化整備を推進しています。これにより沿道の開発や地域内外の交流の活発化など、ニュータウン再生や、隣接する相模原市に予定されているリニア中央新幹線の新駅へのアクセス強化などが期待されます。



昭和44年5月	南多摩尾根幹線の都市計画決定
平成3年10月	南多摩尾根幹線の都市計画変更〔一部区間の構造形式を掘割構造に変更等〕
平成18年4月	多摩地域における都市計画道路の整備方針(第三次事業化計画)策定〔南多摩尾根幹線の検討〕
平成19年4月	多摩川原橋から町田街道まで暫定2車線で交通開放(一部4車線)
平成27年2月	南多摩尾根幹線の整備方針 策定
平成31年3月	都市計画変更(西側区間)〔一部構造形式の変更(掘割式から地表式に変更)等〕
令和2年2月	西側区間 事業認可取得(関東地方整備局告示第59号)
令和3年3月	都市計画変更(東側区間)〔・延長の変更 ・一部線形、幅員、区域の変更 ・一部構造形式の変更(掘割式から地表式、地下式に変更)等〕
令和3年7月	東側区間 事業認可取得(関東地方整備局告示第233号)

<渋滞状況写真>



西側区間



東側区間

■ 整備効果

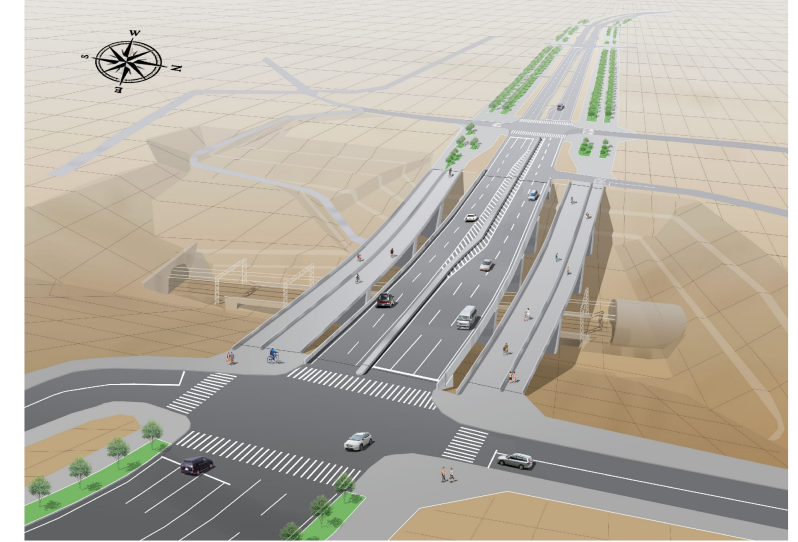
- 広域的な道路ネットワークの形成
- 交通の円滑化と安全で快適な歩行者・自転車通行空間の創出
- 地域の防災性向上
- 多摩ニュータウンの再生

■ 計画諸元

都市計画道路名	多摩都市計画道路3・1・6号 南多摩尾根幹線	
区間	西側区間	東側区間
施行場所	多摩市諏訪六丁目 ～南野三丁目	稲城市東長沼 ～多摩市聖ヶ丘五丁目
延長	5,500m	4,030m
計画幅員	43～58m	29～58m

■ 豎谷戸大橋

橋長	131m
幅員	19.5m(車道部)
交差条件	JR武蔵野線
上部工形式	4径間連続鋼床版鉄桁橋
下部工形式	逆T式橋台、二柱式ラーメン橋脚
基礎工形式	鋼管杭中掘杭基礎、 鋼管杭ソイルセメント杭基礎



■ 稲城多摩トンネル(仮称)

トンネル延長	1841m
トンネル構造	上下線分離(自動車専用)
幅員	7.5m(上下線共、車道部)
トンネル等級	A等級
工法等	NATM(ナトム)



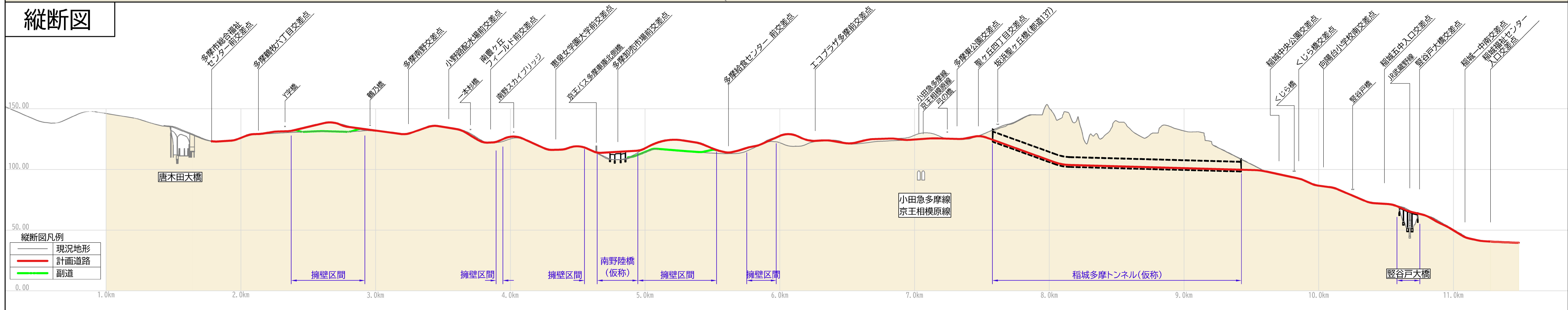
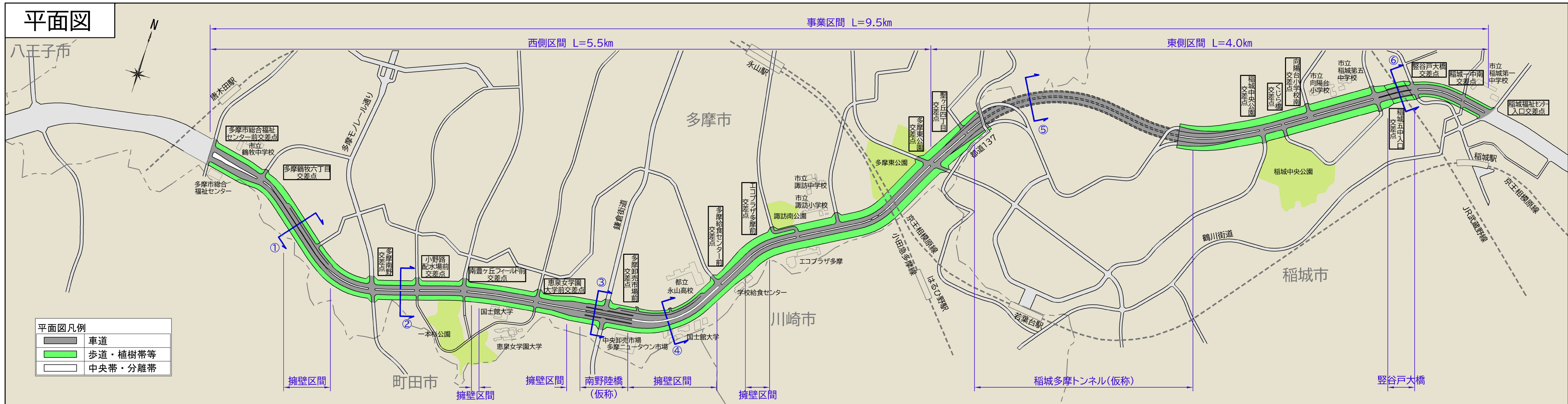
■ 南野陸橋(仮称)

橋長	103m
幅員	16.5m(車道部)
交差条件	都道府中町田線 (第18号 鎌倉街道)
上部工形式	3径間連続プレビーム合成桁橋
下部工形式	逆T式橋台、T形橋脚
基礎工形式	場所打ち杭基礎

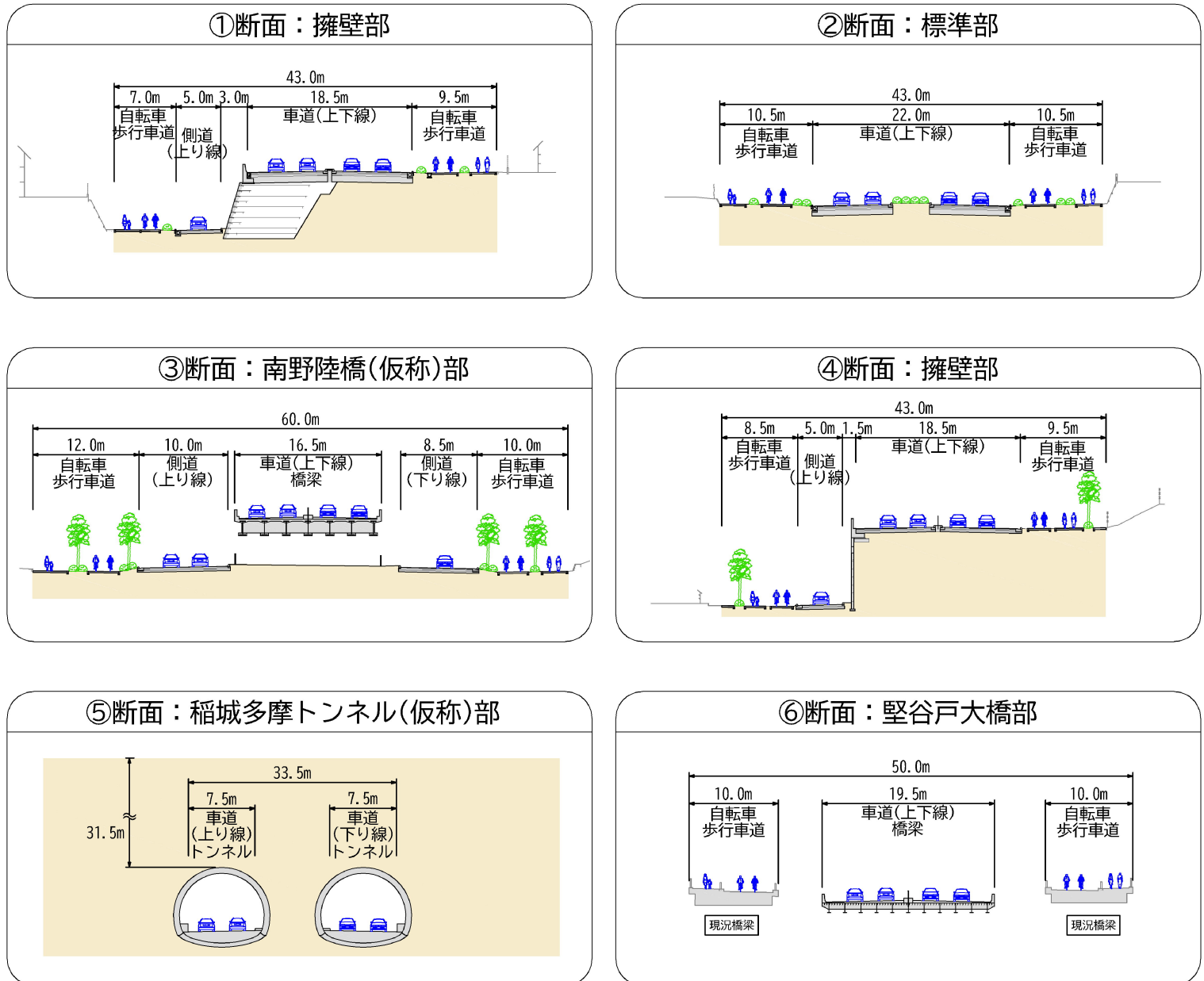


※パースはイメージであり、実際とは異なる場合があります。

■ 平面図・縦断図

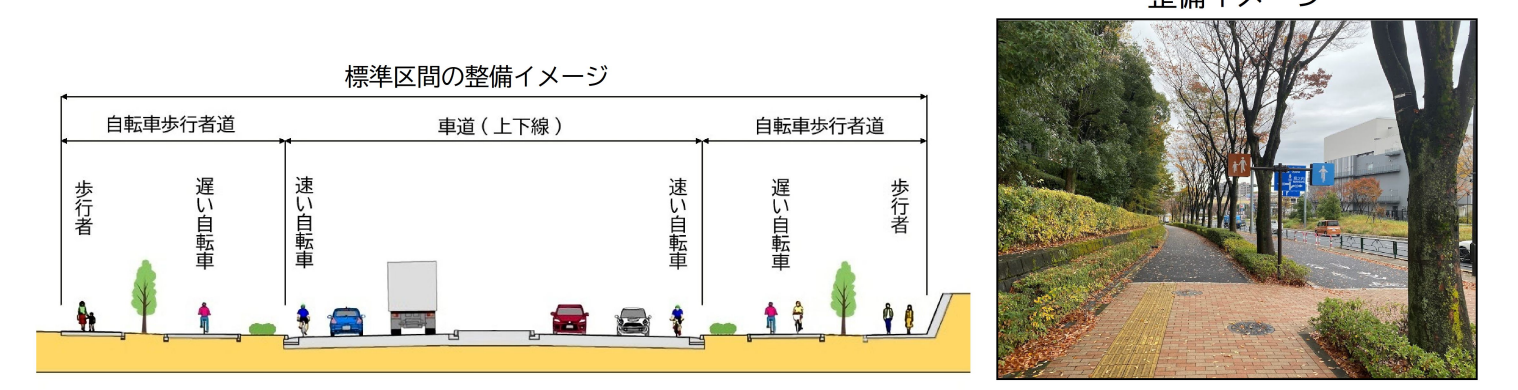


■ 横断図

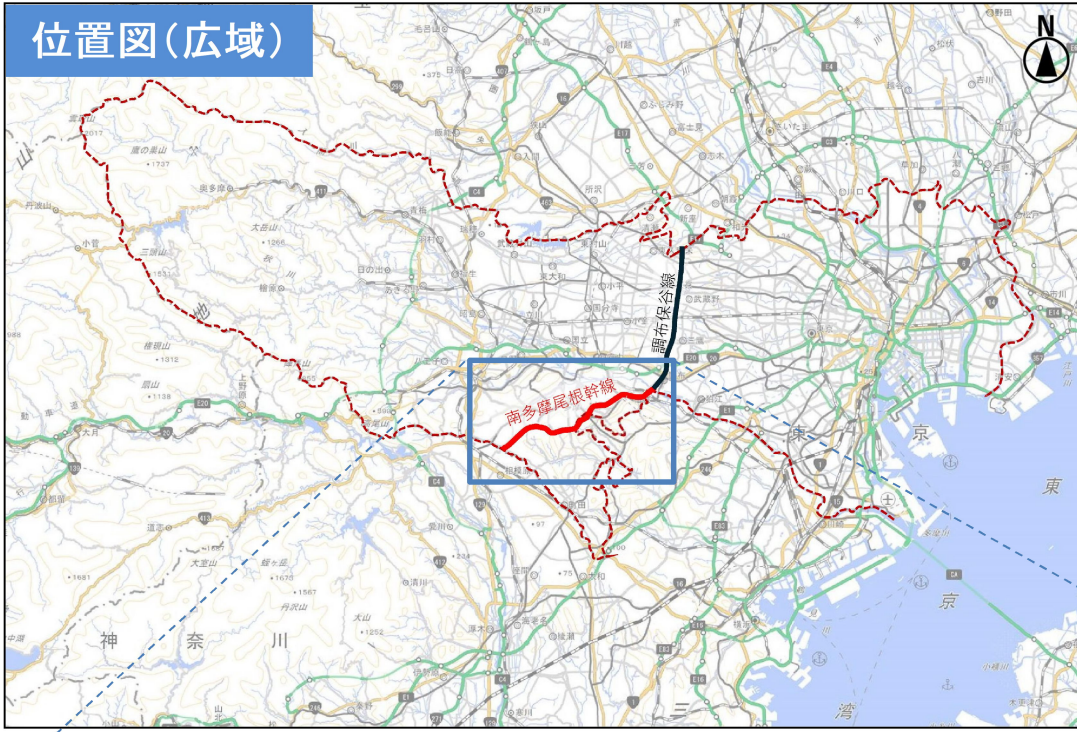


■ 自転車通行空間について

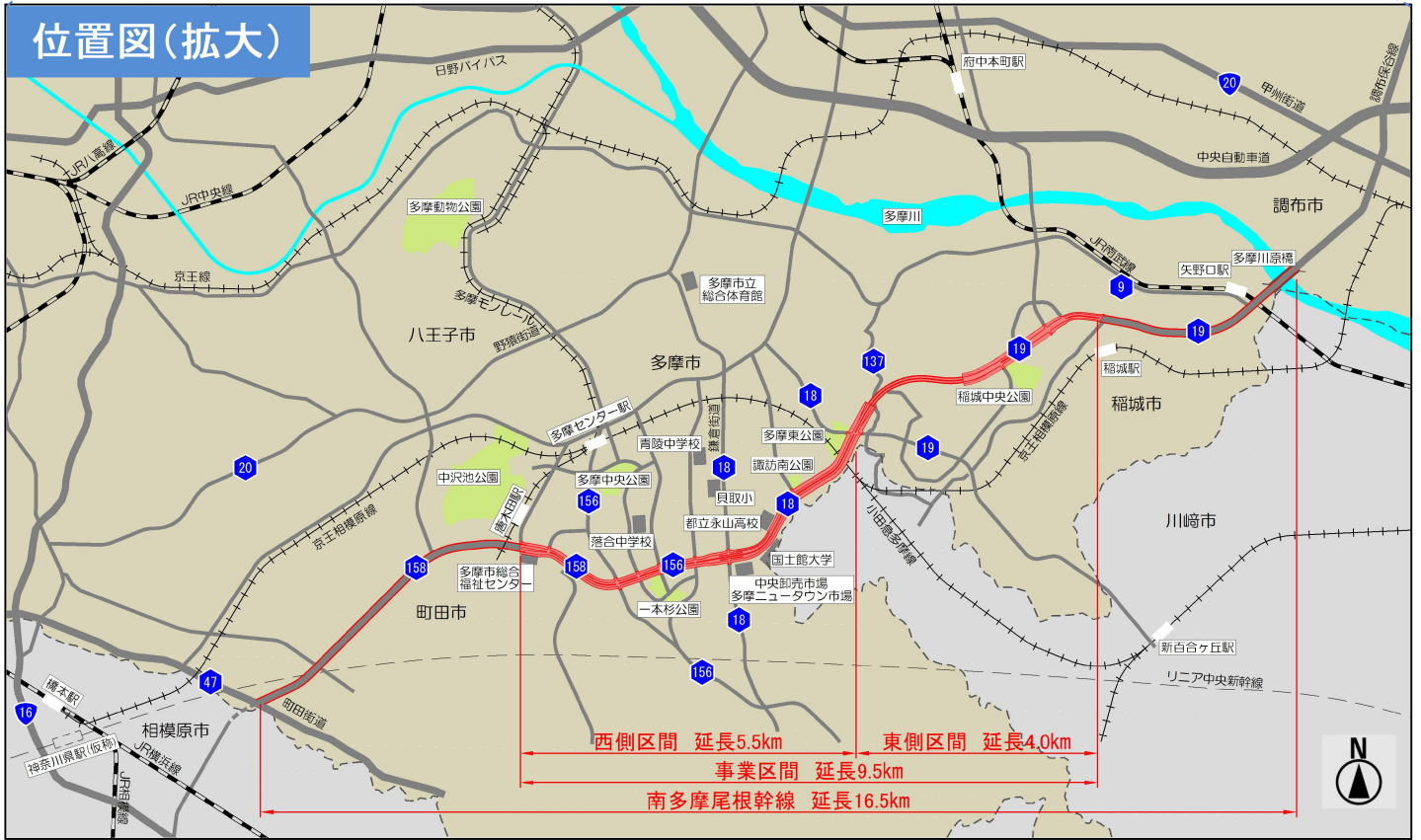
南多摩尾根幹線は、その一部区間が東京2020オリンピック競技大会の自転車ロードレースのコースになるなど、自転車愛好家のみなさんに多く利用されています。車道の4車線化事業にあわせ、歩行者と自転車を分離し、更にロードバイクなど(速い自転車)は、車道に通行空間を確保することで、快適な自転車歩行者空間を整備します。



位置図(広域)



位置図(拡大)



令和8年1月発行

編集・発行

東京都南多摩東部建設事務所工事課

〒194-0021 東京都町田市中町1-31-12

お問い合わせ先

南多摩尾根幹線設計担当 042-720-8642

登録番号6(5)



リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



再生紙使用